

富士川水系 大沢川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

富士川水系大沢川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

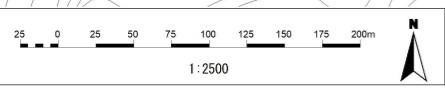
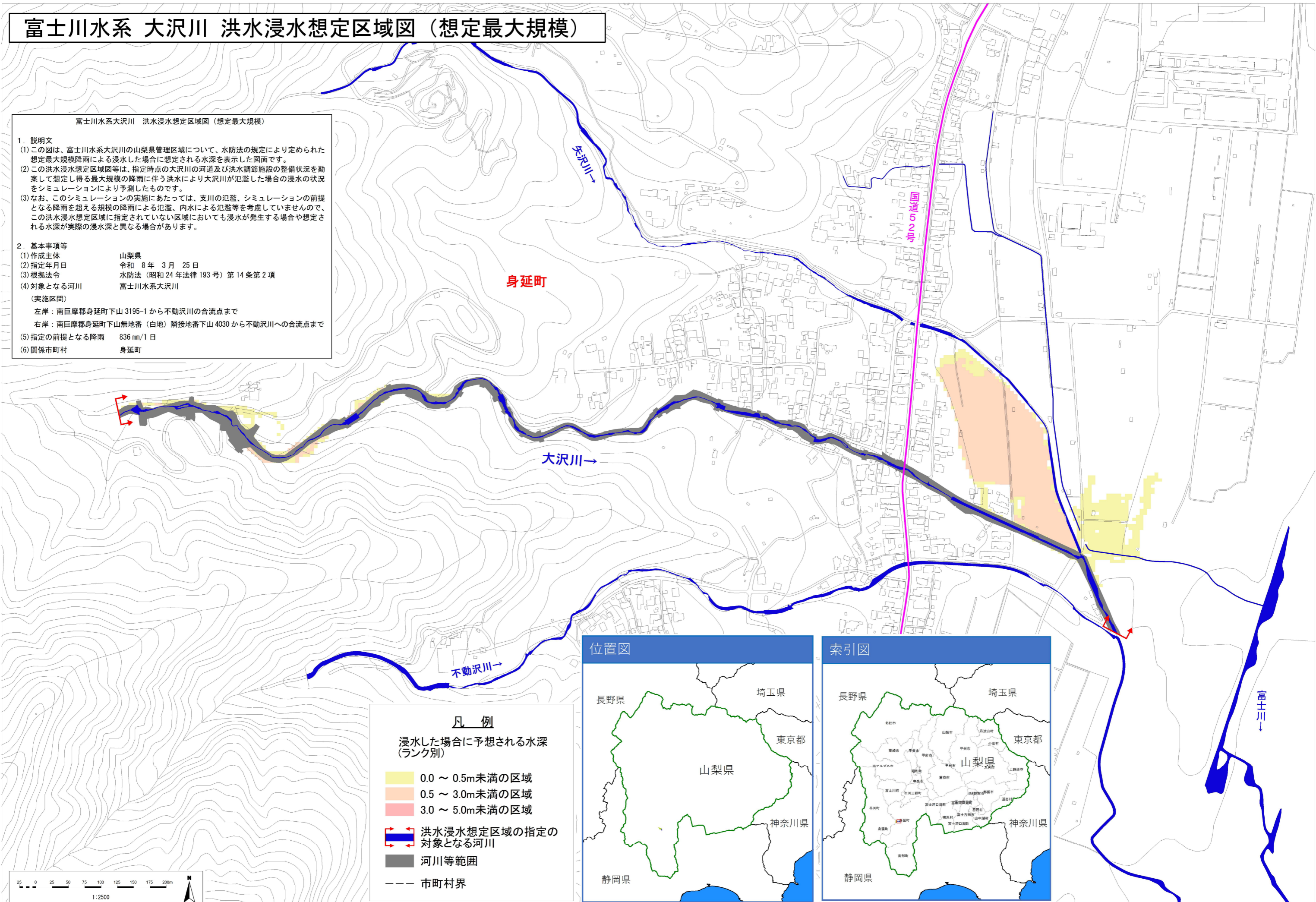
1. 説明文
 - (1) この図は、富士川水系大沢川の山梨県管理区域について、水防法の規定により定められた想定最大規模降雨による浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の大沢川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により大沢川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
2. 基本事項等

(1) 作成主体	山梨県
(2) 指定年月日	令和 8 年 3 月 25 日
(3) 根拠法令	水防法（昭和 24 年法律 193 号）第 14 条第 2 項
(4) 対象となる河川	富士川水系大沢川

（実施区間）

左岸：南巨摩郡身延町下山 3195-1 から不動沢川の合流点まで
 右岸：南巨摩郡身延町下山無地番（白地）隣接地番下山 4030 から不動沢川への合流点まで

(5) 指定の前提となる降雨 836 mm/1 日
 (6) 関係市町村 身延町



凡 例	
浸水した場合に予想される水深（ランク別）	
	0.0 ～ 0.5m未満の区域
	0.5 ～ 3.0m未満の区域
	3.0 ～ 5.0m未満の区域
	洪水浸水想定区域の指定の対象となる河川
	河川等範囲
	市町村界



※A1出力時はS=2500, A3出力時はS=5000

この図面の作成にあたっては、国土地理院長の承諾を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R7JHs462）